

みどりの丘

文責 二本松市立新殿小学校長 高松宏光

「1年生を迎える会」を行いました

20日(木)全校生が体育館に集まり、1年生5名を歓迎する会「1年生を迎える会」を行いました。5・6年生が、会の企画から準備、当日の進行までを行いました。

まずは、【1年生へのインタビュー】。一人一人に好きな食べ物やアニメの質問がされ、5人それぞれが、しっかり答えることができました。

次に【学校クイズ】。学校の子どもの数や遊具の数、メガネをかけてる先生も含めた人数など、三択や四択のクイズに1年生のみならず、全員が盛り上がりました。

3つめは、【じゃんけん列車】。じゃんけんが勝った人の後ろに負けた人がつながっていくというゲームを、先生方も混じって3回行いました。そのうち、なんと2回が1年生の優勝！優勝した子には全校生から温かい拍手が送られました。

最後に、6年生から1年生へ、手作りのプレゼントが渡されました。1年生はニッコリ！1年生5人からも、全校生へ感謝のメッセージが送られ、あたたかい雰囲気の中、会を終えることができました。

1年生はもちろんですが、こうした学年の枠を越えた交流の中で、思いやりの気持ちや責任感、一体感が育まれていきます。素晴らしい時間になりました。



「今」子ども達に求められている力

12日(水)全国学力・学習状況調査が行われました。私も実際に挑戦してみました。なかなか歯ごたえがある問題です…。

私や保護者様が子どもの時に行っていたテストと比べると、大きく出題のされ方が変わってきています。特徴的なことは、自分の考えを表現する力が求められているということです。これは、国語に限らず、算数でも、自分がどう考えて答えを導こうとしているかなど、表現する力が求められています。こうした力は、単に「覚える」「計算できる」といったものではなく、【自分の考えをもつ力】【自分の考えを(文字、式、図などに)表現する力】【表見した内容を説明する力】などの積み重ねが必要になってきます。本校では、「総合的な学習の時間」を柱に研究をすすめています。その中でも大きく培われていく能力です。「今」子ども達に求められている力をしっかり踏まえ、充実した活動になるよう取り組んでいきます。



「感謝する心、感謝される姿」

PTA 全体会でもお話しさせていただきますが、「感謝」をキーワードに、子どもたち、教職員、保護者様、地域の皆様が一体になった新殿小学校になっていければと考えています。それぞれに感謝の気持ちを忘れず、感謝されるように努めていくことが重要と考えています。子どもたちが毎日学校に来られる、教職員が子どもたちの姿に真摯に寄り添っている、保護者の皆様から本校教育に対し理解・協力をいただいている、地域の皆様が学校のために様々なサポートをしてくださっている…。それぞれら一つ一つ、お互いに「感謝」の気持ちを忘れてはいけないことに気づかされます。

子どもたち、教職員、保護者様、地域の皆様の四者が同じ方向を向いて、はじめて学校教育は前進していきます。お互いに「感謝」の気持ちを持ちあっていければと思います。なにとぞ、どうぞよろしくお願いいたします。



【約束を守り、読書する姿に感謝】



【子ども達の安全を思う心に感謝】



【黙々と掃除に取り組む姿に感謝】

※ 上記 2 枚目のカエルの折り紙は、保護司の相馬様からのプレゼントです。